令和８年６月１９日号

御幸が原小だより

～　子どもたちの声が響く学校へ～



発行　宇都宮市立御幸が原小学校
校長　柳田　多寿
栃木県宇都宮市御幸ヶ原町 53-2
TEL　028-663-0358
e-mail mihara-e@ueis.ed.jp

学校 HP　QR コード

いよいよ梅雨シーズン本番となりました。

６月に入り、台風の接近に加え、まさかのクマの出没による臨時休校など、思いもよらない事態が続きました。休校期間中は、１人１台端末を活用した課題配信や、オンラインでの双方向のやりとりなど、「子どもたちとどうにか繋がろう」と職員一同、試行錯誤を重ねました。しかし、子どもたちのいない校舎はとても静かで、どこか物寂しいものです。登校が再開し、久しぶりに子どもたちの元気な姿が戻った瞬間、学校が息を吹き返したように一気に活気づきました。「やはり学校の主役は子どもたち」と、その存在の大きさを改めて強く実感しております。急な休校の判断にあたり、保護者の皆様、地域の皆様には多大なるご不便とご心配をおかけいたしました。迅速かつ臨機応変にご対応いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

今後も、予期せぬ事態には迅速に対応し、子どもたちにとって「安全・安心な学校生活」を守ることを最優先に尽力してまいります。これからも変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

行ってきました「修学旅行」

６年生にとって小学校生活最大の実践の場である「修学旅行」へ行ってまいりました。初日は事故渋滞により、鎌倉への到着が１時間遅れるというアクシデントに見舞われました。しかし、子どもたちは慌てることなく、自分たちで話し合って臨機応変に予定を変更していました。その主体的な姿に、最高学年としての大きな頼もしさを感じました。２日目の東京ディズニーランドは、快晴に恵まれた分、厳しい暑さとなりましたが、お互いに体調を気遣いながら、全員が元気に最後まで全力で楽しむことができました。

今回の修学旅行では、多くの時間を「班別自主行動」に充てました。初めての土地であっても、事前の計画や学習を生かし、自分たちの力で課題を解決しながら行動したことは、子どもたちの自立心を大きく磨く経験になったと確信しています。













～学校ホームページにも写真がたくさん載っていますのでご覧ください～

校外学習にレッツゴー！パート２

４年生が益子方面に校外学習に行きました。班別活動では、益子の町並みを歩いたり、お店の中に入って家族や自分へのおみやげを選んだりする中で、子どもたちは「焼き物の街、益子」を感じていました。午後には、手びねり体験を行い、自分の作りたい器になるように考えながら世界で一つだけの器を作りました。作品の完成までには３か月程度かかるそうです。どんな作品になるのか楽しみですね！



ろくろの見学



手びねり体験



プール開き

６月１２日（金）にプール開きを行いました。プールの利用に際しては、プール清掃をしてくれた６年生の子どもたち、暑い中、連日にわたって見守り・支援をしてくださっている学習ボランティアの皆さま、たくさんの方たちのカをいただいています。今年も安全で楽しく実のある水泳指導を心掛けていきます。







市Ｐ連ソフトボール大会　　ありがとうございました

６月７日（日）に開催された市Ｐ連ソフトボール大会に、本校から保護者有志の皆様と教職員１名が参加しました。 結果は惜しくも敗戦となりましたが、ファインプレーが飛び出すなど、強いチームワークと熱いパッションがあふれる白熱した一戦となりました。 多忙な中、ご参加くださった保護者の皆様、そして現地や心の中で熱い声援を送ってくださったすべての皆様に、心より感謝申し上げます。





～ハス　大きくなってきました～

先月、２年生が地域の印南さんに教えていただきながら植えたハスが、今、瑞々しく大きな葉を広げています。毎日少しずつ成長する姿に、生命の力強さを感じます。学校にお立ち寄りの際はぜひ、ハス池をのぞいてみてください。

